

令和 8 年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会
事業計画書

I 基本方針

平成 25 年 4 月 1 日に公益財団法人へ移行し、今年で 14 年目を迎える。内部体制の更なる充実に努め、管理運営方法および事業展開方針を再検討し、より地域に密着した文化、スポーツの振興に取り組む。『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に掲げ、公益増進を念頭に置き、公正かつ誠実な財団経営と、住民の皆様に愛され信頼される財団となるよう努める。そのために、利用者のニーズを踏まえ、それぞれの施設にふさわしい事業を企画し安心して安全な新しい生活様式に対応した事業展開を図る。

また、甲賀市からの指定管理により『あいの土山文化ホール』、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』の各施設の施設維持管理業務を受託し、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な運用を図るとともに、市行政と緊密な連携を保ちつつ、効果的で公益的な事業展開を進めていく。

II 事業実施計画

1 公益目的事業

公益法人としての存在意義を十分に理解し、その実現のために以下の事業を実施する。

(1) 文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

誰もが幅広く文化芸術の楽しさと親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化意識の向上と、文化・芸術に触れる機会を提供し、潤いのある生活の実現を図ることを目的に文化の振興に努める。

② 鈴鹿馬子唄全国大会の開催

全国各地にある馬子唄の中でも歴史は古く、全国的にも親しまれている「鈴鹿馬子唄」を地域の無形文化財として継承、保存するだけでなく、技術の研鑽、普及へと広がりを持たせていくことを目的として開催する。

③ 鈴鹿馬子唄学習塾の開催

地元で歌い継がれる民謡「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子供たちに伝承していくため土山町内小中学校の授業に組み入れて開催する。また鈴鹿馬子唄全国大会への出場意識を高め、この学習の成果を広く継承していくとともに、伝統文化の普及、人材育成を目的として開催する。

④ 文化事業の運営支援

市内ホールを活用した事業に関しては、当財団は専門性を持つ「文化事業の企画制作団体」であることを認識し、市内の文化ホールでもその専門性を活かし、積極的に文化事業の企画制作に関わるとともに、市内ホールの運営支援に努める。

また、甲賀市と連携し、歴史ある「垂水斎王頓宮」国史跡の情報発信と保存伝承活動に努める。

⑤ あいの土山マラソンの開催

「地域活性化」の一環として始まり、令和8年11月の開催で40回目を迎える。苛酷でありながら、自然を満喫できるコースを醍醐味に、大会をとおして競技者の底辺拡大とスポーツ振興を図り、併せて地域の活性化に寄与することを目的として開催する。

⑥ スポーツ振興事業

ストレス社会の中、体を動かす機会の少ない市民の健康づくりや、家庭や地域での世代を超えたコミュニケーションづくりを図ることにより、健康増進や体力の向上およびスポーツ活動への関心を一層高めるため、スポーツ教室を開催する。

(2) 施設の貸与および管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人及び団体等に施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図る。また、貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行うことにより、利用者の目的や、意欲を高め、市民の創造活動の支援に努める。

2 収益事業

公益事業の収支相償を担保するための公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業。

文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進を図るよう努める。

事業明細

[文化振興事業]

事業名	期 間	事業の概要	備 考
① - 1 ピアノの魅力発見事業	8月29・30日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月29日 演奏家部門本選	＜ピアノコンクール＞ ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	9月27日 (日)	＜ピアノリレーコンサート＞ ピアノに携わる方々に発表の機会と相互交流の場を提供し、スタインウェイピアノによる演奏を通じて、その響きと表現力を体感いただくとともに、参加者が互いの演奏から学び、研鑽を深める機会と位置付け、地域の音楽文化の発展を図るため開催する。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	通年	＜ピアノフリーレッスン＞ あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを、安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。 ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。	あいの土山文化ホール (有料)
	未定	＜ピアノコンサート＞ ピアノをツールとしてポピュラー音楽を気軽に楽しんでもらうため、音楽への親しみを深めて頂くことを目的として開催する。	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 2 コンサート	7月19日 (日)	音楽の魅力を広く共有し、その親しみを一層深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 3 芸能公演	7月12日 (日)	知名度のあるアーティストの生の演奏を気軽に楽しめる場を提供し、音楽の魅力を実感できるホールづくりを目指し、市民の文化への意識向上を図るために開催する。 (案：吉田兄弟47都道府県ツアー __極生__)	あいの土山文化ホール (入場有料)

事業名	期間	事業の概要	備考
① ー 4 学校鑑賞会	7月3日 (金)	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。 演劇「火の鳥～羽衣編～」	あいの土山文化ホール (入場有料)
② 鈴鹿馬子唄 全国大会	6月21日 (日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で35回目を迎える。	あいの土山文化ホール 一般の部 100 名 少年少女 50 名
③ 鈴鹿馬子唄 学習塾	5月中旬・ 2月中旬 予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を図るために開催する。	土山町内 各小学校 年2回実施 土山中学校 年1回実施
④ 文化事業 運営支援	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。また、国史跡の「垂水斎王頓宮跡」の情報発信とともに、甲賀市と連携し、装束を活用した事業展開を図る。	市内文化ホール等

[スポーツ振興事業]

事業名	期 間	事業の概要	備考
⑤ あいの土山 マラソン	11月1(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化事業として昭和62年度より実施し、今回40回目を迎える。甲賀市・甲賀市教育委員会と共催。 男・女ともマラソン・ハーフマラソン 小学生を対象としたショートコースのレースを同時開催予定	あいの土山 マラソンコース
⑥-1 ダンス教室	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小中高生を対象としたヒップホップ等のダンス教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
	ダンス発表会 3月上旬予定	ステージで発表の機会を作ることで、子ども達の自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。	あいの土山 文化ホール
⑥-2 ヨガ教室	4月～3月 毎週火・木曜日(昼) 毎週金曜日(夜) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
⑥-3 体ほぐし 体操教室	4月～3月 金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした教室。ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室を開催する。	土山体育館 会議室
⑥-4 バスケット ボールスクール	4月～3月 毎週金曜日 全48回	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。	土山体育館